

【台湾におけるテレビ通販・ライブコマース市場情報】

コロナ禍でのテレビ通販・ライブコマース市場概要

今年5月中旬から新型コロナウイルスの感染が急拡大した事で、『巣ごもり需要』が更に喚起され、市場に大きな変化がもたらされました。食品分野でいうと、家で食事を作る機会が増え、家庭で調理する商品の消費がめざましく、調味料、ソース、だし類などの需要が拡大しています。また、対面によらないテレビ通販・ライブコマースでの販売が増加しています。このレポートでは、台湾現地のテレビ通販・ライブコマースについて具体例や担当者ヒアリング結果をご紹介します。

テレビ通販について

ヒアリング先：東森購物テレビショッピング

テレビ通販市場最大手の一つであり、ターゲット層は40代以上の女性で全体の約80%以上を占めております。テレビ通販は、専属チャンネルを持ち視聴者数が圧倒的に多いことが最大の強みであり、また商品を丁寧に説明できるメリットがあります。

日本産食品の販売事例

夢ごこち（米）450g×9袋：1380元（約5,400円）

冷凍パンケーキ 120g×12パック：990元（約3,900円）

液体昆布だし 500ml/瓶×6本：1980元（約7,700円）

担当者へのヒアリング結果

今後北海道に期待する商材として、**ロングライフ牛乳、乳製品、北海道米、賞味期限が長く価格競争力のあるデザート類（特にゼリー、ケーキ、菓子類）、たれ、ドレッシング類全般**、また、2022年度から自社冷凍倉庫を完備することから**海鮮類、青果類に興味がある**との事です。



『東森購物テレビショッピング』で販売された北海道産液体出汁（1,980台湾元（約7,700円）／6本入）は、今年度6月からの販売で通算1万本以上の売り上げとなり、9月以降の再々販売が決定。



ライブコマースについて

コロナ禍で、自宅に居ながらにして商品をライブで確認し、直ぐに購入出来るFBを活用したライブコマースに脚光が当たっております。台湾ではFB利用者が2千万人（台湾の人口約2,300万人）を超え、インターネット利用時間は1日当たり平均7時間39分と世界平均より1時間多く、特にFBに費やす時間は1日当たり平均約180分と非常に長い事もあり、今後は更にライブコマース利用者が増えるものと推察しております。

ヒアリング先：北回帰線 和牛専売

業務用食品の加工・卸売販売「台湾誠国際食品」の和牛・水産品を中心とする直営店で、近年はFBのライブコマース販売にも注力しており、週4日 19:30から2時間放送しています。ターゲットは30代後半以上の主婦を中心とし家族で視聴されているケースが多く、和牛等の高級食材や日本産食品を試してみようというリピーターが多いのが特徴です。

日本産食品の販売事例

秋田こまち（米）2kg：400元（約1,570円）

山梨桃 15個/箱：3000元（約11,760円）

ほたてラーメン：170元（約670円）

担当者へのヒアリング結果

A5和牛を中心に、外食店向けの海鮮商材（ホタテ、牡蠣、うに、タラバ蟹足等）及び販売実績が拡大している青果について商品提案の要望があります。又、道産水産品の市況情報や旬の商材（ぶり、鮭等）についても逐次提案して欲しいとの事です。同社では3温度帯の物流体制が整備され、2ヶ月に1回程度は物流があり混載での輸出が可能です。今後は、たれ、アイスクリーム、デザート、即席めん、菓子類などの扱ひも積極的に検討したいとのご意向です。

『必要な対応事項アドバイス』コロナ禍で家庭用商材の成長が著しい事から、今後更にテレビ通販及びライブコマース市場の成長が見込まれるものと思います。特に道産食品においては、特徴や使用方法等をしっかり説明出来る点は非常に有効となり、チャレンジする価値があると考えます。

以下は一般的に事前に準備する必要があるものです。各項目をご準備のうえ、ぜひご相談ください。

- ①商品特性、使用方法、商品への思いやストーリーの整理、
- ②規格書、
- ③見積書、
- ④商品PR動画・画像、
- ⑤日本からの商流・物流体制の構築



『北回帰線 和牛専売』
FBライブコマースの様子



当日は、佐呂間牛4.3kgを販売。落札後、社長自らがカット、真空パックし冷凍され、購入者へ配送。